ヤナギスブタ(トチカガミ 科)　　**兵庫県：Cランク**

Blyxa japonica (Miq.) Maxim. ex Ascherson et Guerke　　**環境省：－**

種の概要

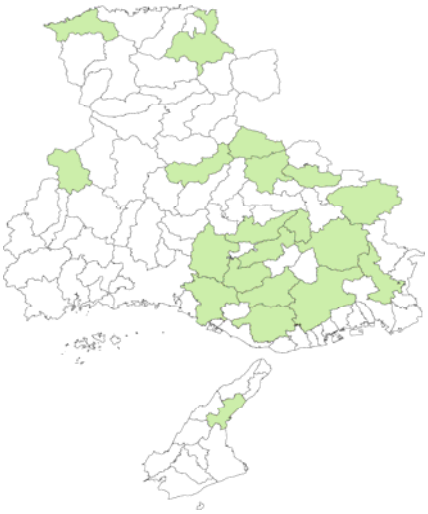
水田や溝にはえる沈水性の1年草。茎は水中に伸長して分枝し、高さ30cmになり、下部の節からひげ根を出す。葉は互生し、長さ3-5cm、幅1.5-2mm、紫褐色を帯び、先端はとがり、縁に細かい鋸歯がある。8-10月に両性花をつける。苞鞘は柄がなく、円筒形で開花時に長さ約2cm。子房は苞鞘内にあり、萼筒が細長く伸びて水面に達する。萼裂片は3個。花弁は3個で細長く、長さ7-8mm、白色。雄蕊は3個。花柱も3個。

国内分布

本州、四国、九州、沖縄

県内分布

浜坂町、豊岡市、生野町、千種町、西脇市、加西市、社町、小野市、三木市、加古川市、青垣町、氷上町、春日町、篠山町、今田町、三田市、神戸市、宝塚市、津名町



選定理由

人為性		特殊性		学術性		
生育環境破壊	観賞用等採取	特殊生育環境	特異な生態	特殊な分布	分布の限界	希少
		○				○

特記事項

特になし

保護上の留意点

生育地の保全